

ぷちインフォ

’05 9月号

—蜂にご注意—

初秋は蜂に刺される事故が多い時期であり、特に9月はスズメバチに刺される事故が最も多い月です。スズメバチは天敵が少ないことや、食べ物が豊富にあることなどから、野山だけでなく都会での発生も増えているようです。

スズメバチは日本に10数種類生息しております。

東京では主にキイロスズメバチとコガタスズメバチの2種類が多くみられます。

キイロスズメバチ・・・働き蜂の大きさは17～24mm程度でスズメバチの中では小型の蜂になります。巣は球状をしていて、大きさは大きいものでは50cmを超えるものがあります。都会では樹木に巣を作ることより、天井裏や床下に巣を作ることが多いようです。

コガタスズメバチ・・・働き蜂の大きさは22～28mm程度で、名前と違いスズメバチの中でも中くらいの大きさです。巣の大きさは大きい物でも30cm程度の球状をしていますが、初期のころはトックリを逆さまにしたような形をしています。

都会でも巣の大半は樹木に作られ、家屋に作る場合でも軒下のような開放的なところに作ります。

蜂の被害にあわない方法

スズメバチの被害は、顔面や頭部が一番多く、ついで足や腕などの露出部に被害を受けることが多いです。顔などに被害が多いのは、蜂は髪の毛や瞳など黒いものに誘われる習性があるためです。そこで屋外での作業や山歩きなどを行う際は、帽子や長袖長ズボンで髪の毛や皮膚を露出させないだけでなく、黒以外の色を選択すると良いでしょう。

それでもスズメバチに刺されてしまった場合は

- ・ 蜂は一匹が攻撃を開始すると集団で攻撃を開始することがありますので、近くに巣があるようなら速やかに離れましょう。
- ・ 皮膚に針が残っているのであれば、針を爪でつまんで抜いてください。
- ・ 蜂毒の吸引機や口で毒を吸い出しながら、患部を良く冷やしてください。
- ・ 蜂毒によるアナフィラキシーショックの場合、全身の痒み、だるさ、息苦しさなどが2時間以内に起こることが多く、命にかかわることもあります。これらの症状が見られたら病院に直行してください。

日野市・八王子市においては、駆除業者の案内や、防護服の貸し出しなど蜂の巣に対する対応を行っているそうです。もしも自宅の周り等で蜂の巣を見つけた時は相談してみるのも良いかもしれません。

—親切、便利、安心、お役に立ちますノムラ薬局